

# 令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【野田小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<p>【学習上の課題】漢字や計算などの基礎基本の定着率の個人差が大きい。算数の「図形」領域の正答率が他の領域と比べて低い。</p> <p>【指導上の課題】学校全体で共通の取り組みをし、途中経過を把握・検証し、改善を図る必要がある。</p>	<p>学年の実態に合ったオリジナル漢字テストを作成し、再テストを実施する。【月に2度の実施】算数の100問計算を毎時間実施する。計算内容は、単元に合ったものを作成する。【算数の授業にて毎時間実施】図形の単元では、観察や構成、作図などの活動の充実を図る。【各図形領域単元】学校課題研修と関連させ、結果の入力シートを作成し、取り組みを振り返る時間を設ける。【学期に2回】</p>
思考・判断・表現	<p>【学習上の課題】国語の「話すこと」について課題がみられた。算数では、協道を立てて自分の考えを説明することに課題がみられた。</p> <p>【指導上の課題】意図的に自分の考えを説明する場面が十分ではない。自ら学ぶことができる仕組みに課題が残る。</p>	<p>学年に応じた題材の設定をしたり、目的や意図に応じて話し方を工夫したりしてスピーチを各学年で行う。【月1回以上】算数の時間に「式・図・言葉」などを用いて個人で考える時間を確保し、友達に説明する場を設ける。【各単元で2回以上】PDCAシートを作成し、児童自身が取り組みを振り返る自己評価や他社評価し、次への学びにつなげる。【学期2回以上】</p>

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		<p>①結果分析(管理職・学年主任等)</p> <p>②詳細分析(学年・教科担当)</p> <p>③分析共有(児童生徒の実態把握)</p> <p>職員会議・校内研修等</p>
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	<p>①児童生徒による振り返り</p> <p>②調査問題の解説</p> <p>③振り返りの終了報告</p>	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

- ①結果分析(管理職・学年主任等)  
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)